

西暦 2024年09月27日作成

## 研究に関する情報公開について

下記の研究は、福岡大学人を対象とする研究倫理審査委員会から承認され、病院長の許可を得て実施するものです。  
インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第4章 第8.1に基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	小型肺悪性腫瘍に対するロボット支援下肺区域切除術におけるRFIDマーカー（シュアファインド®）の有用性の検討
研究期間	病院長の許可日 ～ 西暦 2025年12月31日
研究責任者	呼吸器・乳腺内分泌・小児外科 准教授 早稲田 龍一
試料・情報の収集期間	<input type="checkbox"/> ：新たな情報を取得する場合 病院長の許可日 ～ 西暦 年 月 日 <input checked="" type="checkbox"/> ：既存試料・情報を利用する場合 ■後向き期間：西暦 2020年01月01日 ～ 病院長の許可日 <input type="checkbox"/> 前向き期間：病院長の許可日 ～ 西暦 年 月 日
研究対象者	2020年1月から2022年12月の期間に福岡大学で肺悪性腫瘍に対しロボット支援下肺区域切除を受けられた方
研究の意義と目的	皆様が受けられる肺悪性腫瘍に対するロボット支援下肺区域切除を安全で根治性に優れた手術とするには、腫瘍の位置を正しく把握し、腫瘍までの距離を十分とって切除をする必要があります。私たちは、非常に小さな腫瘍を同定するのにRFIDマーキング法を利用しています。本研究の目的は、術者が腫瘍を触ることができないロボット手術においてもRFIDマーキング法の有用性を証明することです。
研究の方法	当科でロボット支援下肺区域切除を受けていただいた患者さんの中で、RFIDマーキングを利用した患者さんと利用していない患者さんがおられます。両者の臨床的な特徴、手術の内容・成績を比較することで、RFIDマーキングが有用な対象、マーキングの有用性を明らかにします。
研究に用いる試料・情報	カルテ情報、画像データ
試料・情報の提供先	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
試料・情報の提供元	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
情報管理責任者又は名称	呼吸器・乳腺内分泌・小児外科 准教授 早稲田 龍一
研究のための試料・情報を利用する者	本学：人を対象とする研究倫理審査委員会承認され病院長から許可された研究者 他施設：各施設の倫理委員会で承認され研究機関の長から許可された研究者
個人情報の保護	収集した試料・情報は、匿名化（どのデータが誰のものか分からなくすること）した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
研究協力の任意性と撤回の自由	この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方（患者さん自身がすでに亡くなられている場合にはそのご家族）は下記の問い合わせ先へご連絡ください。患者さんの試料・情報を本研究に利用しません。ただし、

	<p>ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、試料・情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への試料・情報の利用を断っても、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。また、患者さんのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。</p>
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	<p>患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止することができます。試料・情報の利用または提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。</p>
問い合わせ先	<p>所属：呼吸器・乳腺内分泌・小児外科</p> <p>担当者名：早稲田龍一</p> <p>電話番号：092-801-1011</p> <p>対応可能時間：月曜日から金曜日の9時～16時</p>